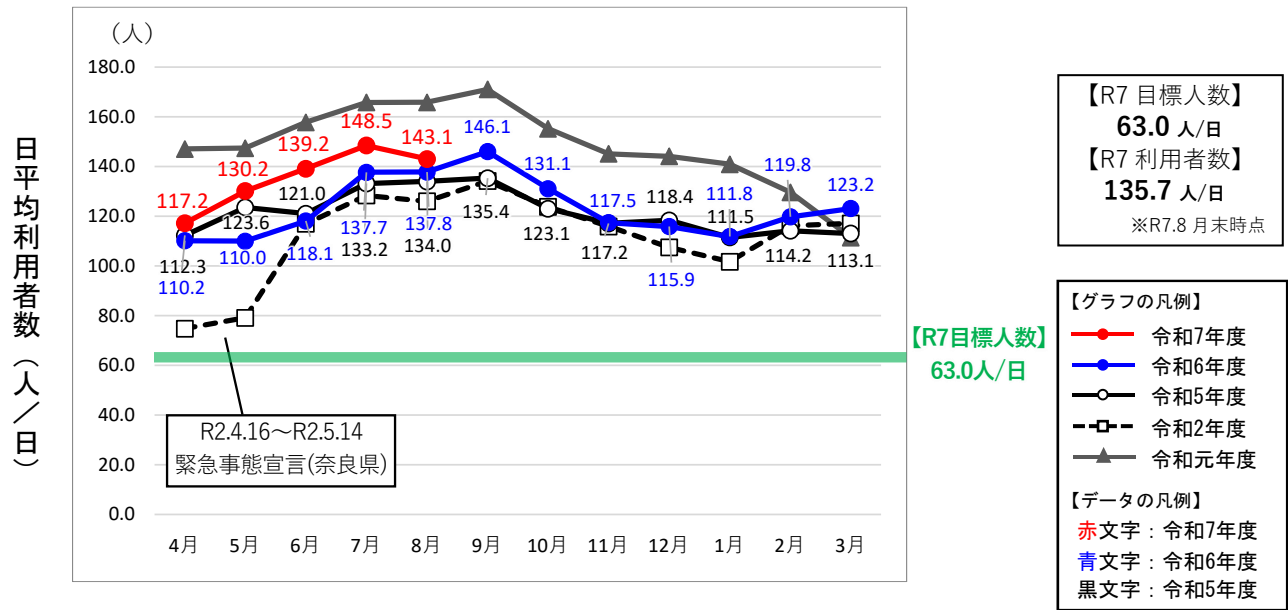


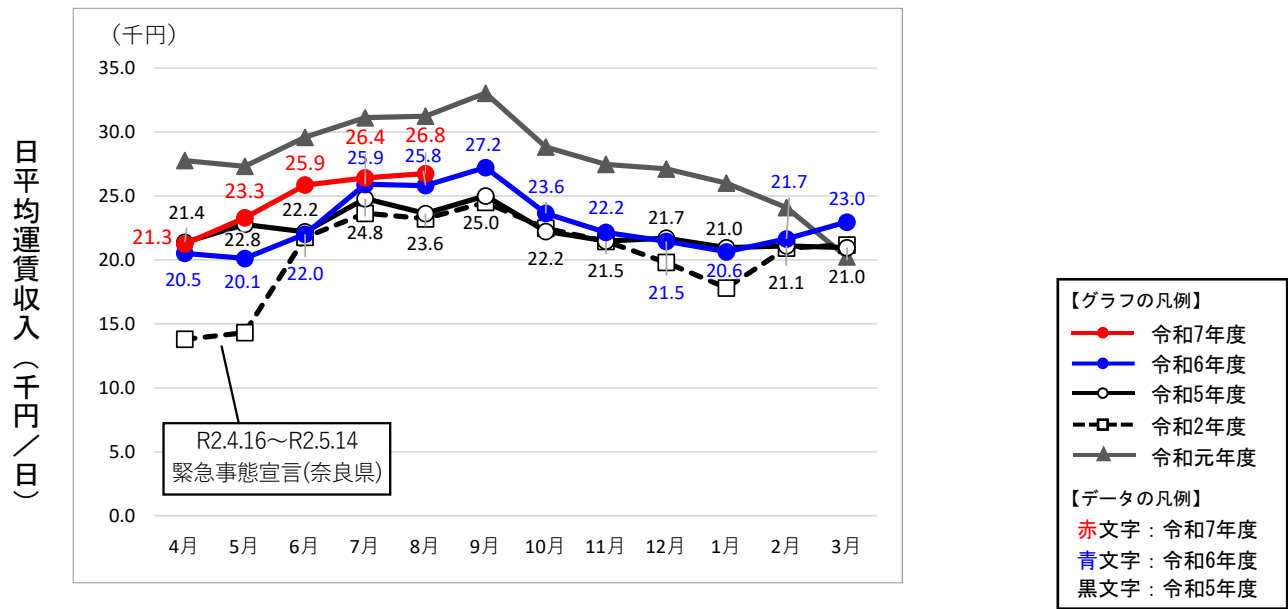
1. 光陽台線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、令和 7 年 4 月以降は 7 月にかけて増加傾向にあり、前年同月を上回っている。8 月は前月から減少したものの、前年同月を上回っている。
- ・運賃収入(日平均運賃収入)は、令和 7 年 4 月以降は増加傾向にあり、8 月は前年同月を上回っている。

【月別の 1 日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の 1 日あたりの平均運賃収入の推移】

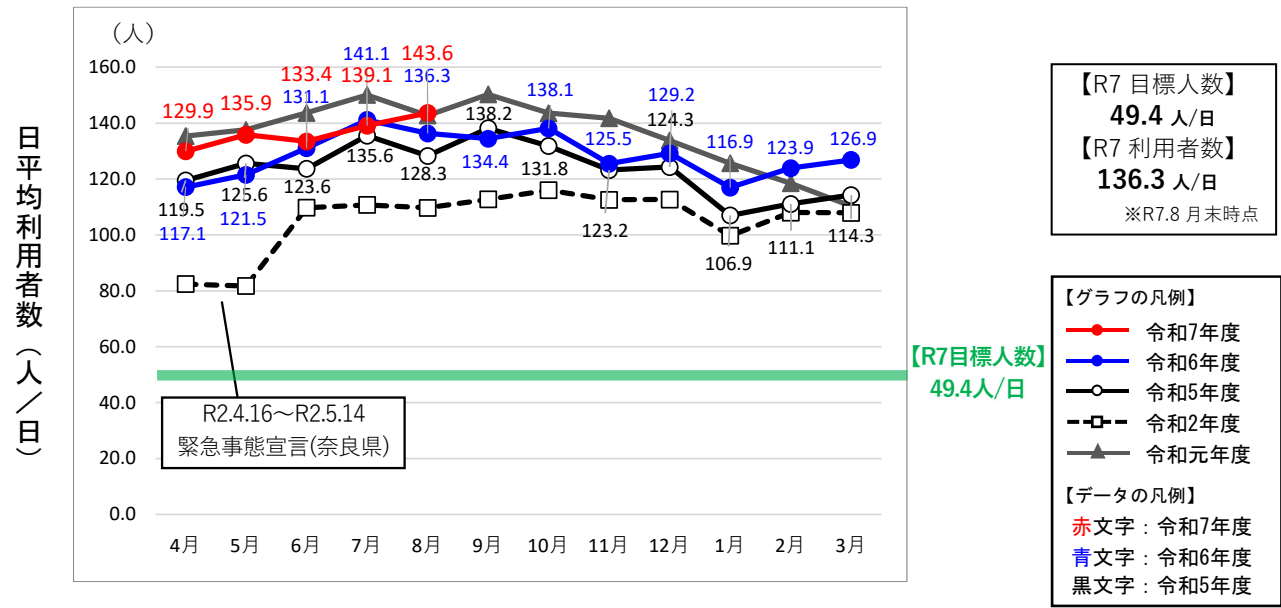


※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

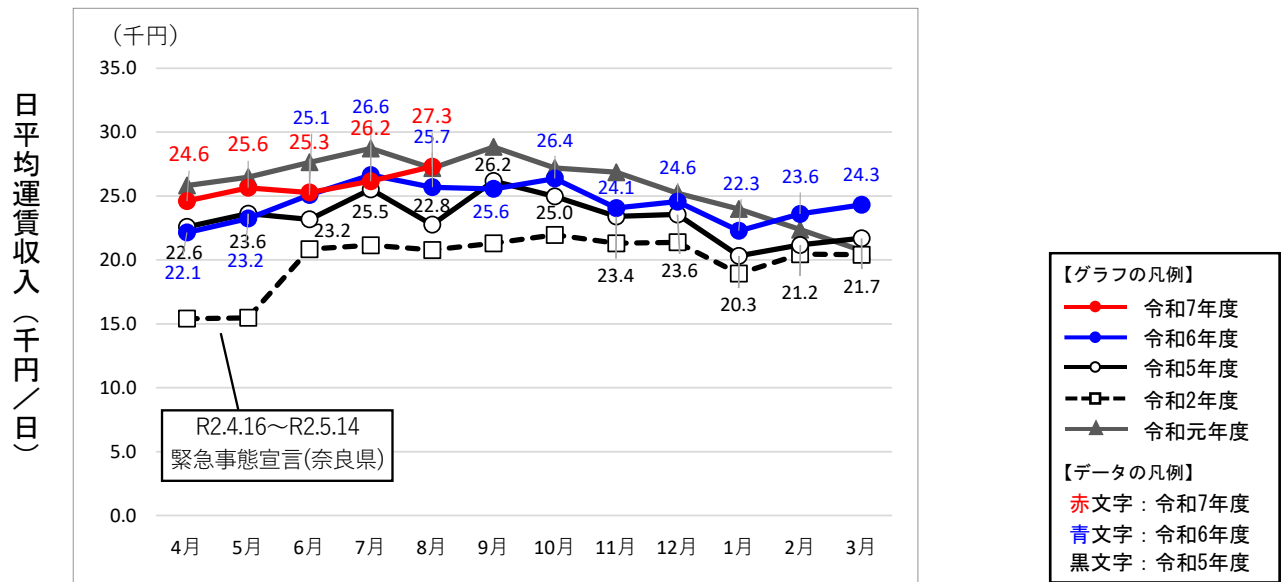
2. 門前線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、令和 7 年 4 月以降は増加傾向にあり、8 月は前年同月を上回っている。
- ・運賃収入(日平均運賃)は、利用者数と同様に、令和 7 年 4 月以降は増加傾向にあり、8 月は前年同月を上回っている。

【月別の 1 日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の 1 日あたりの平均運賃収入の推移】

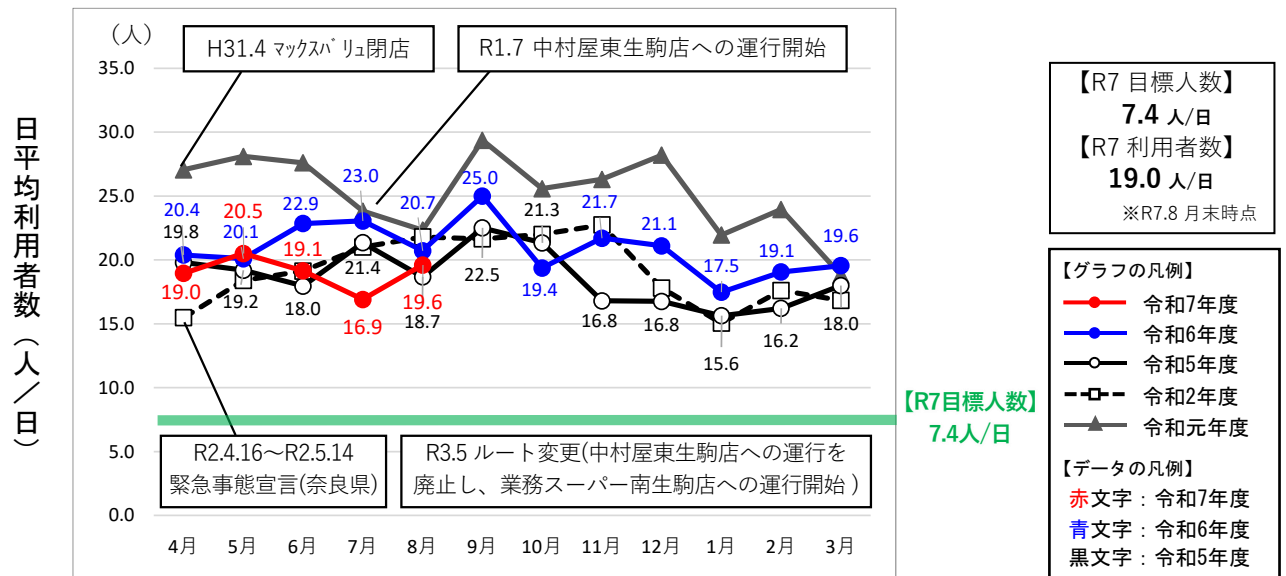


※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

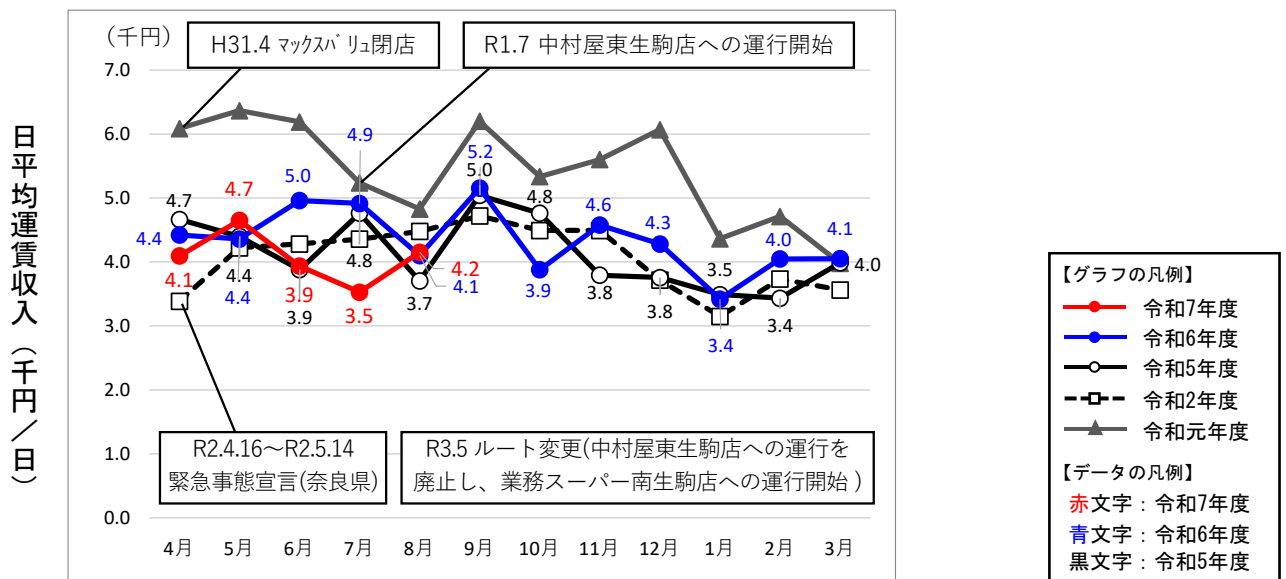
3. 西畑・有里線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、令和7年4月以降は、5月に増加したが、5月以降は減少傾向にあり、特に7月は前年同月を大きく下回った。8月は前月から増加したが、前年同月を下回っている。6月及び7月の減少は、普段よく利用する方の利用が無かったことが一因と考えられる。
- ・運賃収入（日平均運賃収入）は、利用者数と同様に、令和7年4月以降は、5月に増加したが、5月以降は減少傾向にあり、特に7月は前年同月を大きく下回った。8月は前月から増加し、前年同月と同程度である。

【月別の1日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の1日あたりの平均運賃収入の推移】

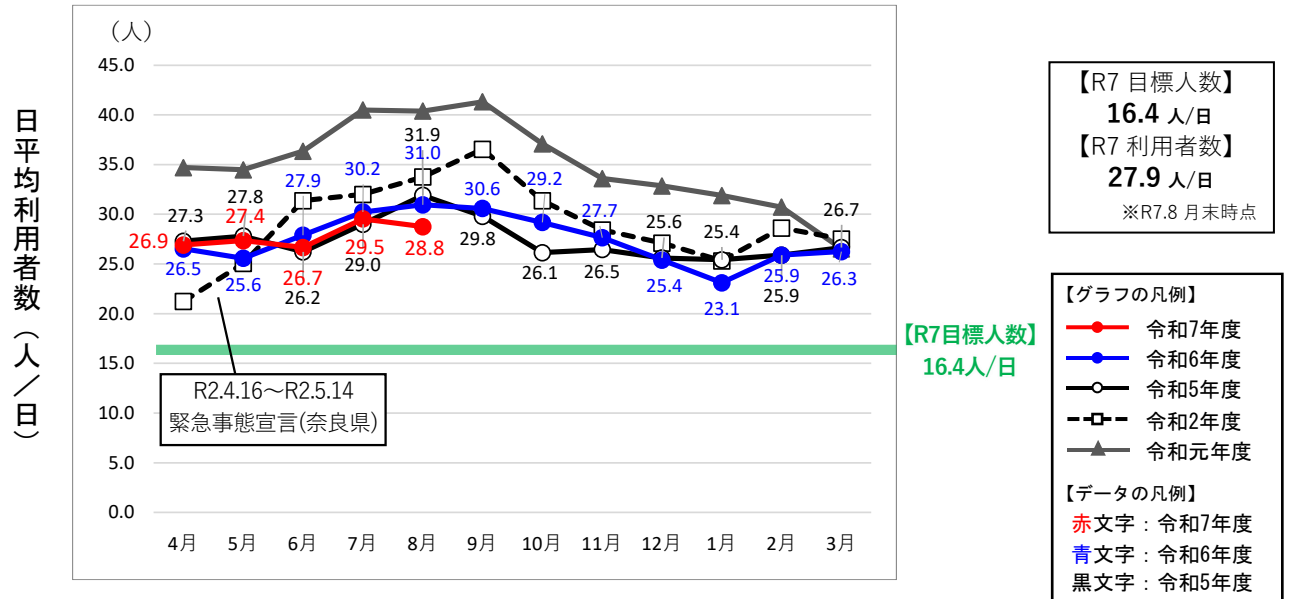


※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

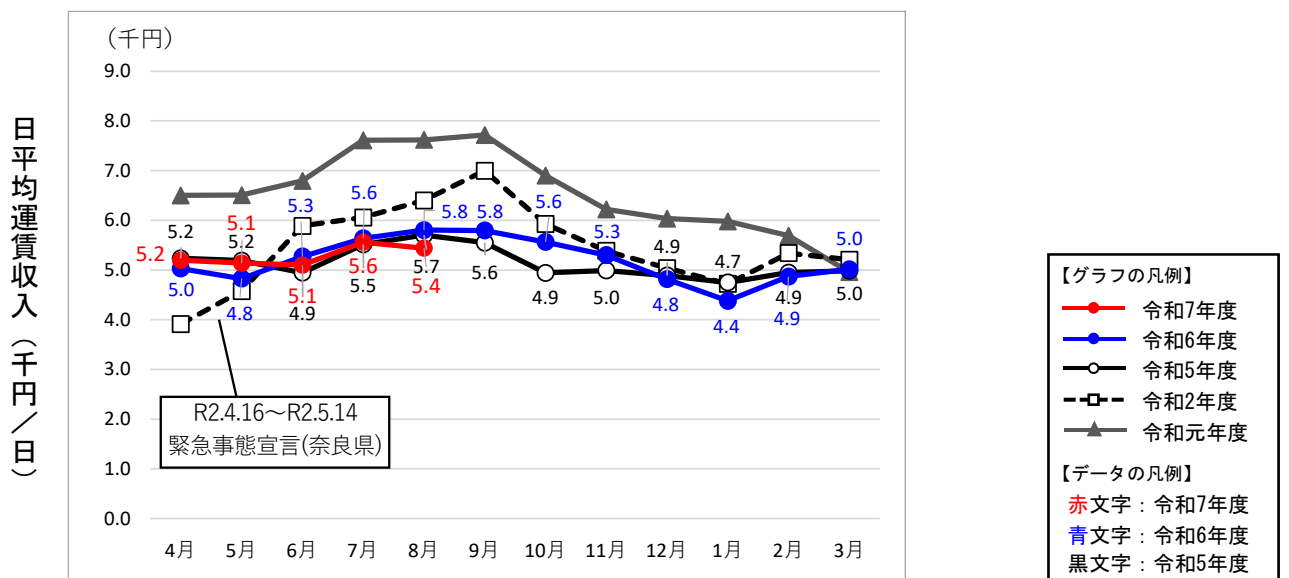
4. 北新町線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、令和7年4月以降は、6月にかけて横ばいで推移しており、前年同月とほぼ同程度である。7月は前月から増加したが、8月は減少し、前年同月を下回っている。
- ・運賃収入(日平均運賃収入)は、利用者数と同様に、令和7年4月以降は、6月にかけて横ばいで推移しており、前年同月とほぼ同程度である。7月は前月から増加したが、8月は減少し、前年同月を下回っている。

【月別の1日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の1日あたりの平均運賃収入の推移】

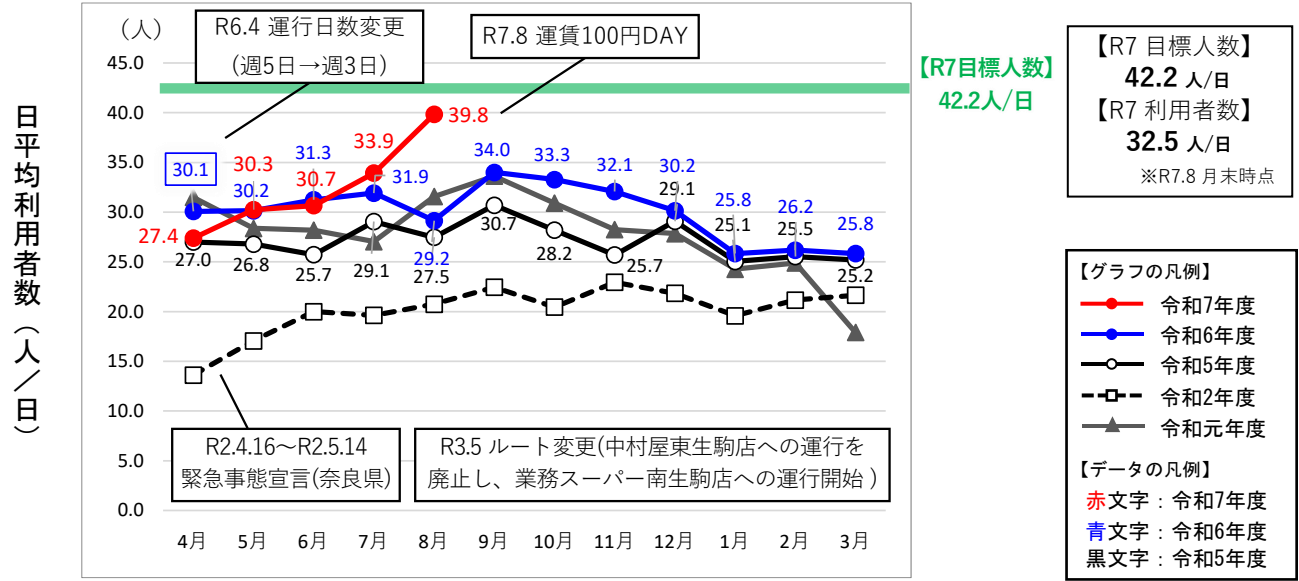


※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

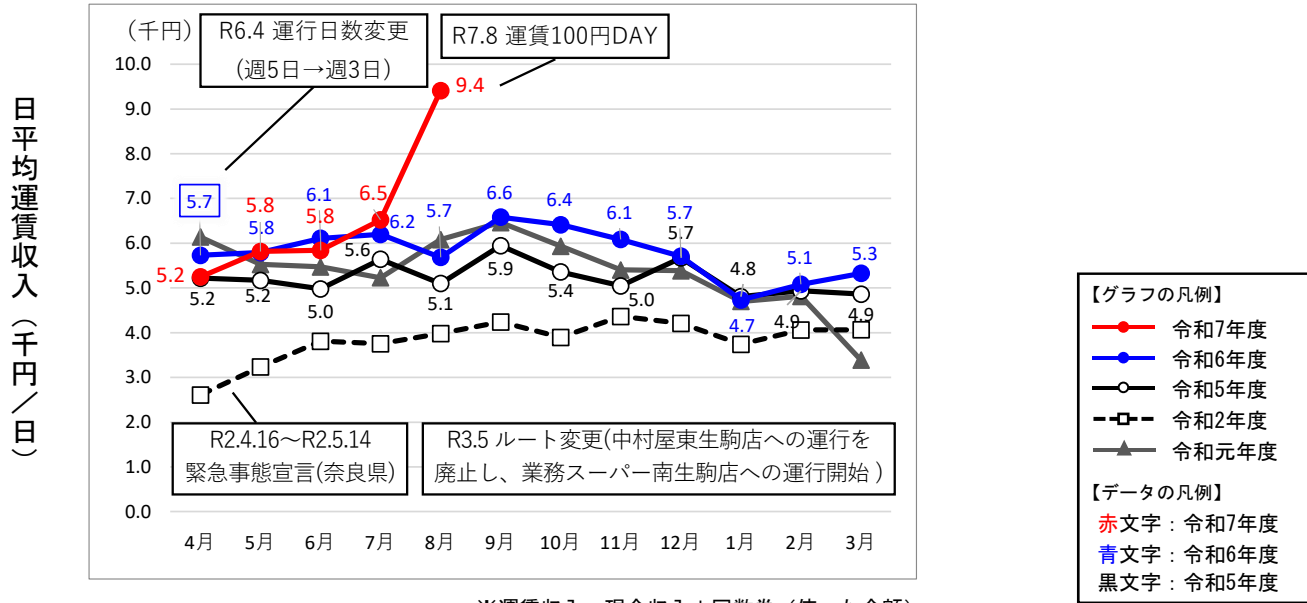
5. 萩の台線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、運行日数を週 3 日に縮小した令和 6 年度は、前年同月を上回っている。令和 7 年 4 月以降は増加傾向にあり、8 月は運賃 100 円 DAY を 1 か月間実施（費用は萩の台住宅地自治会が負担）したため、令和元年以降で最も利用者数が多く、前年同月を大きく上回っている。
- ・運賃収入(日平均運賃収入)は、利用者数と同様に、令和 7 年 4 月以降は増加傾向にあり、8 月は運賃 100 円 DAY を実施した影響で増加し、前年同月を大きく上回っている。

【月別の 1 日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の 1 日あたりの平均運賃収入の推移】



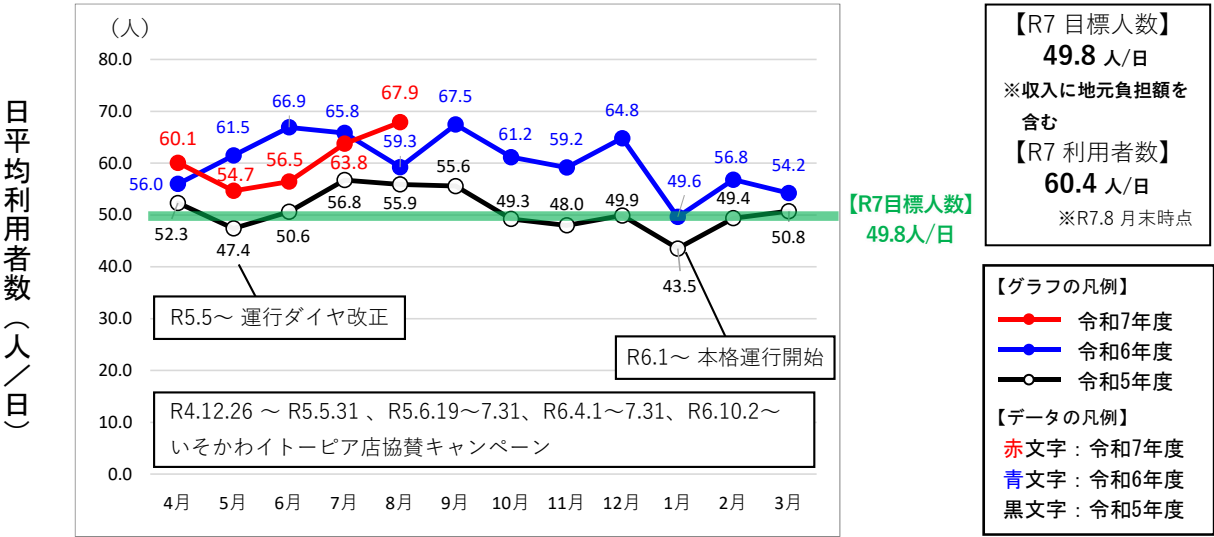
※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

※R7.8月の運賃収入は、運賃 100 円 DAY における自治会負担額を含めた額

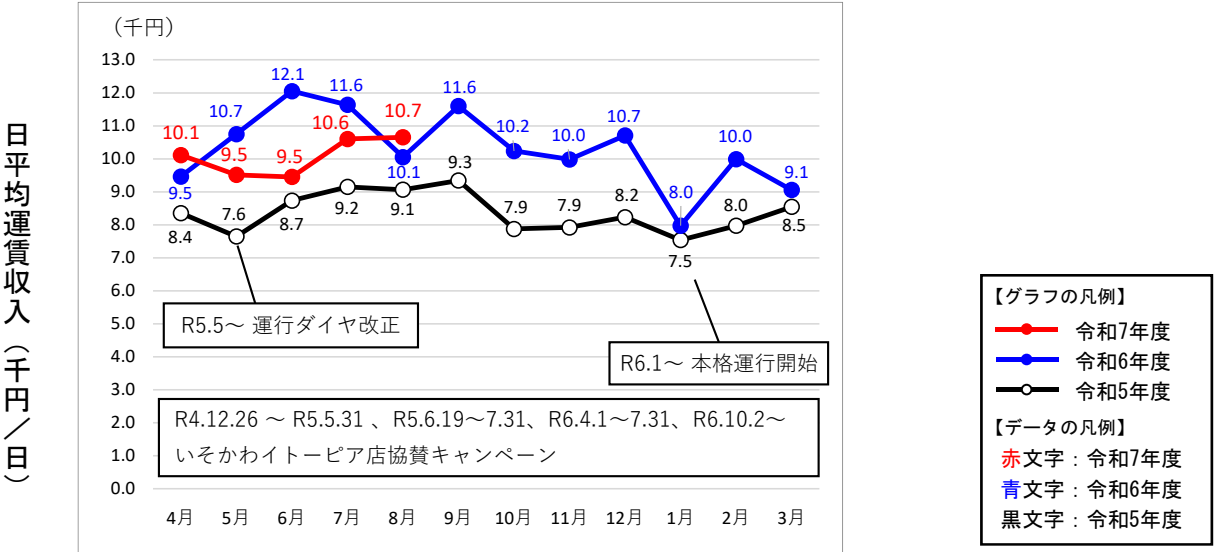
6. 鹿ノ台線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、本格運行を開始した令和 6 年 1 月以降、地元スーパー協賛のキャンペーン等の影響による増加や季節変動等の影響による減少を繰り返しながら、利用者数を維持している。令和 7 年 4 月以降は、5 月は減少して前年同月を下回っていたが、5 月以降は増加傾向にあり、8 月は前年同月を上回っている。
- ・運賃収入(日平均運賃収入)は、利用者数と同様に、本格運行を開始した令和 6 年 1 月以降は、増減を繰り返しながら維持している。令和 7 年 4 月以降は、6 月にかけて減少傾向にあり前年同月を下回っていたが、6 月以降は増加傾向にあり、8 月は前年同月を上回っている。

【月別の 1 日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の 1 日あたりの平均運賃収入の推移】

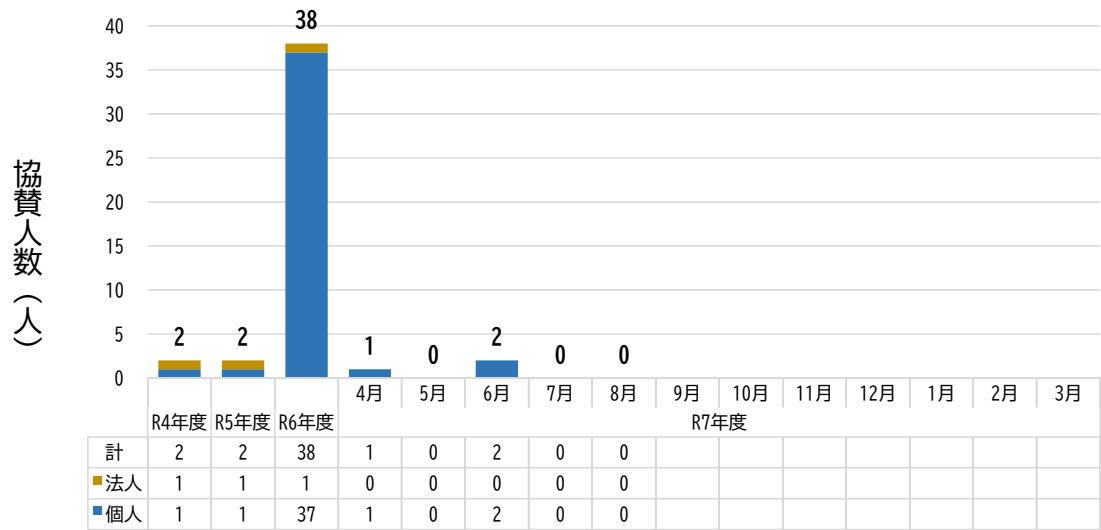


※運賃収入＝現金収入（回数券利用はなし）

7. コミバス「たけまる号」サポーター制度の申込状況

- ・生駒市では、地域の足である「たけまる号」を住民や法人の皆様と一緒に支えていく制度として、令和 4 年 4 月 1 日からコミバス「たけまる号」サポーター制度を導入している。個人は 1 口 500 円、法人は 1 口 5,000 円から申込可能で、応援したい路線に対する協賛口数を指定することができる。サポーター（協賛者）は希望すると市 HP やバス車内に名称掲載が可能となる特典がある。
- ・サポーターを増やしていくための取組として、令和 5 年度に、オンライン申請導入、チラシを作成しバス車内や各公共施設へ配布、広報誌への掲載等を行った。
- ・その結果、令和 6 年度は協賛人数が 38 人、協賛金額が計 152,000 円であり、令和 4 年度や令和 5 年度と比べて、大きく増加した。
- ・令和 7 年度の申込状況は、8 月末時点で協賛人数が計 3 名（個人 3 名、法人 0 名）、協賛金額が計 8,000 円である。

【協賛人数・法人数の推移】※R7 年度は各月の積み重ね



【協賛金額の推移】※R7 年度は各月の積み重ね

